



株式会社 マネジメントオフィス・K 代表取締役

## 川原一紀氏

鹿児島県阿久根市出身 学業卒業後、  
集団就職で名古屋に。大手ゼネコンに入社し、  
デベロッパーとして活躍。会計事務所系の  
コンサル会社に移り、役員にまで昇進。  
道徳経営を追求するために2008年に独立、  
2010年に『株式会社マネジメントオフィス・K』  
を設立する。

株式会社 マネジメントオフィス・K

☎ 052-249-5030

☎ 052-249-5031

⑧ 愛知県名古屋市中区栄4-16-8

栄メンバーズオフィスビル8F

✉ info@management-ok.jp

http://www.management-ok.jp/

### 企業文化に根付いた 成果主義スタイルを追求

バブル崩壊以降、日本でも成果主義が導入されましたが、今一つ定着しなかったのは日本の文化の根幹である和を重んじる精神と成果主義が相容れなかったからです。両方の釣り合いが取れるような企業独自の成果主義のスタイルを探りながら、経営改善を支援していきたいと思っています。

(ライター/齋藤純)

# Person on Topic

INTERVIEW | 地域産業を考える…⑧

## 経営改善の起点は心の教育 問題に向き合う人間関係構築

コンサルティング会社で道徳心を養う心の持ち方の重要性を学び、独立後、心の教育に力点を置き、経営改善へと導く。

「人の心の問題を改善せずして企業の改善はありえない。」「マネジメントオフィス・K」の川原「紀社長の経営コンサルティンクに貰われている哲学だ。研修では「人の心の乱れは、組織の乱れ」と、業績不振の企業に共通する問題を指摘し、道徳心を養う心の持ち方の重要性を認識する心の教育を経営改善の第一歩と位置付ける。

「経営幹部、社員を問わず、企業が抱える問題点に蓋をした状態で経営戦略を」

立てても、旧弊の中を堂々巡りするだけです。そのことに気づいてもらうことが基本です。その上で、経営者と社員が本音で意見を交わせる人間関係を築き、会社の問題点を忌憚なく指摘し、膿を出し切つて、実効性のある業務改善につなげていく、そのプロセスを大事にしています」

独立する前に勤めていた会計事務所系コンサルティング会社の代表の叱咤が仕事に向き合う心構えの転換点になった。

「代表から、人の善し悪しは人間としての生き方で決まり、企業経営もまた同じことである。人として正しい生き方や考え方が分からないうちは成果は上がらないと指摘され、人の苦しみや悲しみ、人を思いやる心と感謝する気持ちなど道徳心を養い正しく生きることの重要性を徹底的にたたき込まれました。人に物事の道理を説く前に自ら人格を磨くことの大切さが深く心に刻まれました」

その後、業績を伸ばし、役員に抜擢され、全国で事業を展開する基盤をつくった。しかし、経営に参画できた達成感にも増してお客様と一緒に経営改善する思いが強くなり、2008年に独立した。人財育成を中心に経営全般の改善、事業承継などの指導で、多くの中小企業から個人事業主まで切れ目なく対応している。